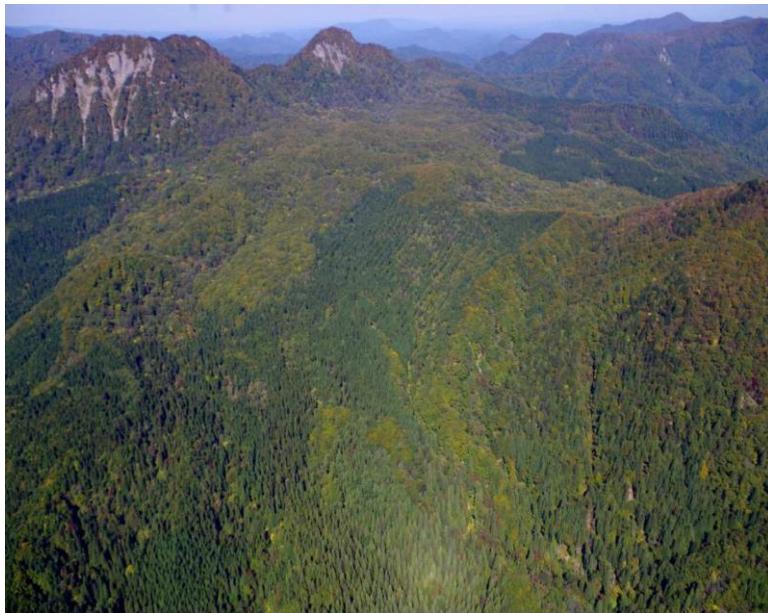


令和5年度 山形森林管理署最上支署の概要



前森団地とは、かつては旧陸軍の軍馬場として使用された土地を、大正11年林野局（現林野庁）に移管され、昭和3年～12年までの9年間で約600haが植栽され、100年生以上の高樹齢材をはじめとする多様な木材を安定的に供給できる木材生産団地を目的に施業が行われています。 詳しくは[こちら](#)

前森団地（60～150年伐期の約600haスギ人工林団地）男甑山〔上左〕女甑山〔上中〕【真室川町及位】

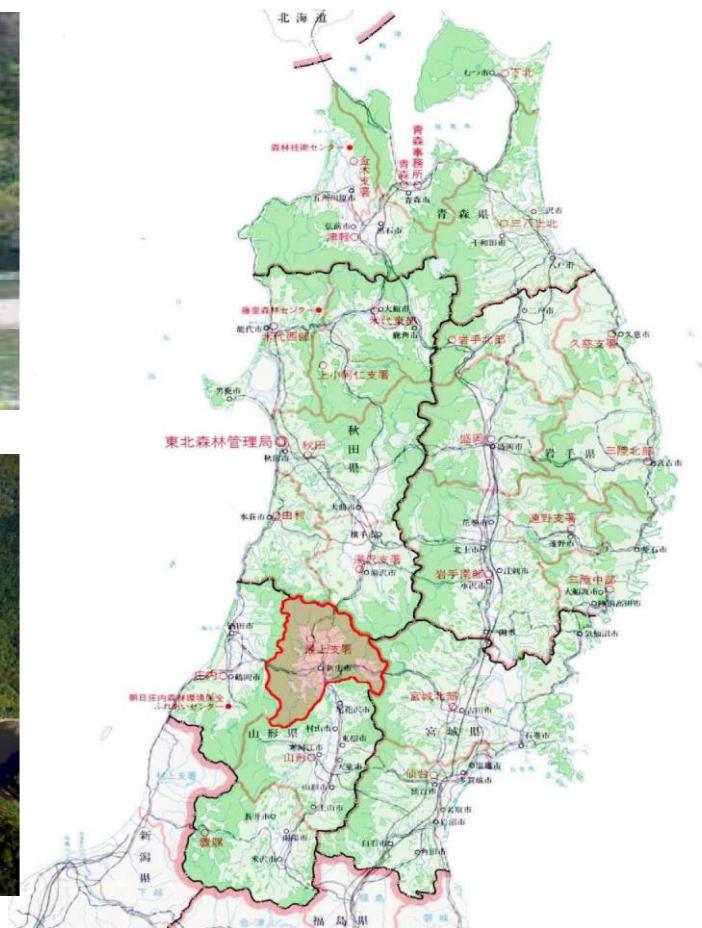
山形森林管理署最上支署 位置図



春の最上川【戸沢村】



水源地域（神室ダム）の国有林【金山町】



最上支署の概要

◆森林計画の特徴

最上地方は、山形県の北東部に位置する森林の豊かな地域で、古くから木材利用が盛んです。また、良好な自然環境も色濃く残しており、希少猛禽類であるクマタカなどの多様な野生生物も生息しています。

区分	面積 ha	比率 %
区域面積	180,323	
うち森林	143,333	79
民有林	36,927	26
国有林	106,406	74



特別天然記念物ニホンカモシカ



クマタカペア



イヌワシ

◆管内国有林の特徴

国有林は管内の森林の 74%を占めており、最上川各支流の源流部など重要な水源地帯に位置しています。また、里山地帯には一定のまとまりを有するスギ人工林が造成されています。

最上地域は、元来、県内で最も林産業が盛んな地域であり、さらに、ここ数年は、豊かな森林資源を背景に、大規模な木材加工施設の新設や木質バイオマス発電施設の建設などが相次ぐなど、木材の需要拡大に向けた動きが加速化しています。

このため、国有林においても立木・素材販売などを通じて、林産物の安定供給に努めています。

区分	面積 ha	比率 %
管理面積	106,928	
国有林	106,879	100
うち保安林	102,893	96
うち自然公園	22,632	21
うち保護林	1,774	2
官行造林地	46	

(国有林には重複している区分があり、計は一致しない)



木材生産（真室川町の国有林）

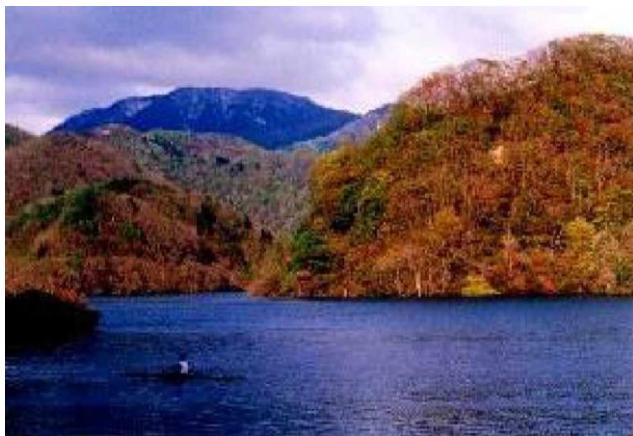
◆管理経営の方針

栗駒国定公園をはじめ、最上川県立自然公園、加無山県立自然公園などがあり、豊かな自然環境が保全されているブナ天然林などの森林も多いことから、これらの維持管理に努めています。

里山を中心に管内の約 1/4 がスギ人工林となっており、適切な保育とともに利用段階にある木材の安定供給に努めます。

また、森林施業の実施に当たっては、管内に広く生息している希少猛禽類のクマタカなどの生息環境に配慮しています。

管内国有林は全体として最上川支流の重要な水源地帯となっていることから、水源涵養機能の発揮が図られるよう、森林資源の充実に努めています。



枡沢ダム上流の森林【金山町】



与藏沼風景林【鮎川村】



森林・林業木材産業推進セミナー【新庄市】



スギ長尺材の生産【真室川町】

◆機能類型別面積（令和5年4月現在）

（単位：千m³）

区分	計	山地災害防止タイプ	自然維持タイプ	森林空間利用タイプ
人工林	25,874	1,185	121	171
天然林	76,138	24,025	12,443	3,690
その他	4,867	1,440	1,233	93
計	106,879	26,650	13,797	3,954
区分	快適環境形成タイプ	水源涵養タイプ		
人工林	0	24,397		
天然林	0	35,980		
その他	0	2,101		
計	0	62,478		

◆資源内容（令和2年4月現在）

区分	計	針葉樹	広葉樹	資源内容等の特記事項
人工林	6,495	5,902	593	
天然林	7,310	345	6,965	
計	13,805	6,247	7,558	

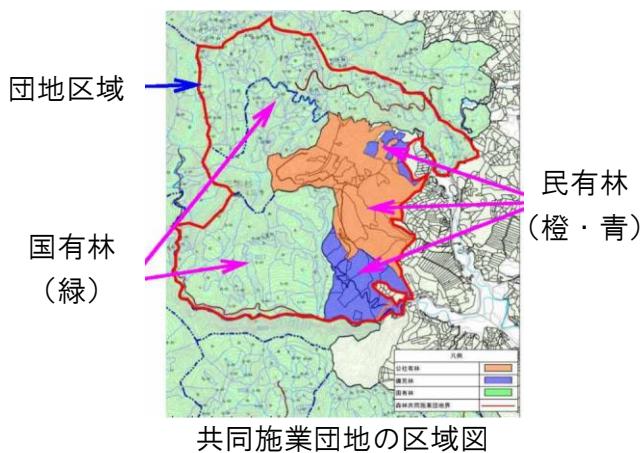
◆主要事業予定量（令和5年4月現在）

収穫量	283,157 m ³	主伐 214,776 m ³	間伐 68,381 m ³
生産量	52,000 m ³		
販売量	立木 135,142 m ³	製品 52,000 m ³	
更新面積	90 ha	人工造林 90 ha	天然更新 0 ha
林道新設量	718 m		
治山事業量	国有林野内直轄 136 百万円	民有林直轄 637 百万円	

◆歳入状況（令和5年4月現在）

款・項	科 目	令和5年度（予定）
官業収入 国有林野事業収入	立木竹壳払代（製品壳払代含む）	561,338
	分収育林収入	17,682
	林野壳払代	0
	土石壳払代	711
	土地等貸付料	17,645
	森林空間総合利用事業収入	628
計		598,004

◆民有林と連携した森林整備の推進



◆最上支署管内の見どころ

管内には、最上地域を代表する巨木やスポットがたくさんあります。



滝ノ沢の一本杉（真室川町）

（幹回り 11.58m）

かつて地際に大きな「うろ」があり山の神が祀られていましたが、樹勢の回復とともにうろが閉じ、今では祠（ほこら）が幹の中に完全に取り込まれています。

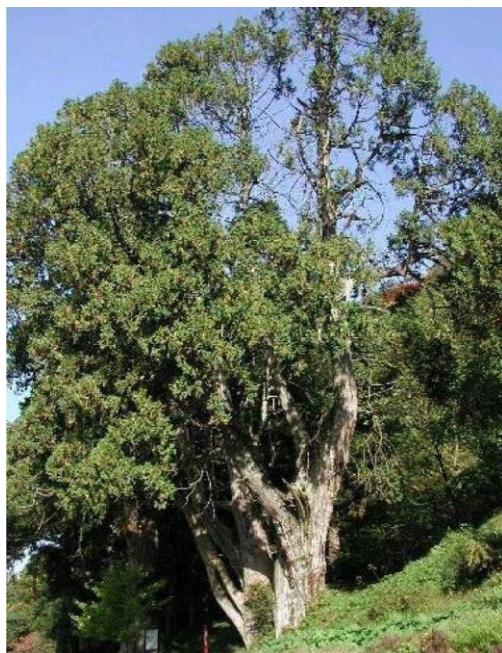
林道終点からご覧いただけます。



めこしき
女籠山の大カツラ（真室川町）

（幹回り 13.4m）

女籠山の麓のブナ二次林の中にある巨木です。林道終点の歩道からおよそ 15 分です。



いわがみだいごんげん
岩神大権現のクロベ（大蔵村）

（幹回り 12.2m）

もともとは稜線部に生えていた木でしたが、地すべりとともに落ち、現在の場所に定着したといわれています。株立ちでは日本一の太さともいわれています。

道脇にあります。



権現山の大カツラ（最上町）

（幹回り 20.2m）

幹回り日本一と目されるカツラです。歩道はありますが急なので注意が必要です。



幻想の森（戸沢村）

全国でも珍しい特異な形をした天然スギ「山之内スギ」が群生しています。林道終点からご覧いただけます。

他に中々例を見ない樹形は独特な雰囲気を醸し出しており、比較的アプローチしやすい地の利であることから、格好の被写体となっております。



与蔵峠風景林（鮎川村）

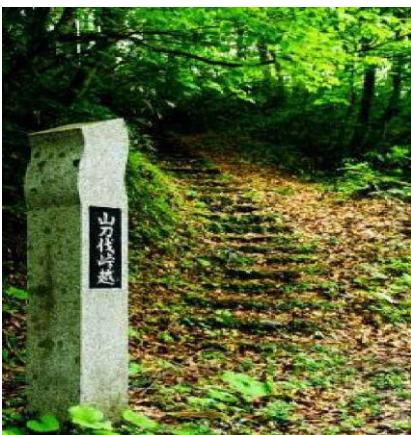
与蔵峠は旧登山道の道標となったブナの巨木や、与蔵沼、まぼろしの滝群などがあり、トレッキングコースとして親しまれています。



地蔵倉風景林（大蔵村）

開湯 1200 年の歴史をもつ肘折温泉の地蔵盛山の中腹には、山肌の断崖をえぐったような洞窟にお堂があります。

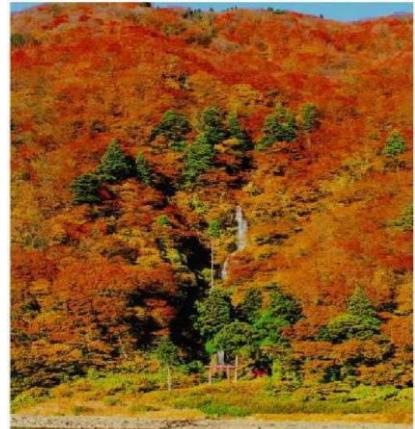
「地蔵倉」は縁結びや子宝、商売繁盛の神様として信仰されております。



山刀伐峠風景林（最上町）

山刀切峠は、松尾芭蕉が通った「奥の細道」の難所として知られています。

周囲はブナを主体とする広葉樹天然林で、四季の変化と眺望に富んでいます。



最上川風景林（戸沢村）

落差 120m の「白糸の滝」です。

※最上川舟下りは「プロが選ぶ第 5 回観光船 30 選」で全国 1 位となりました。

かむろさん 神室山 (1,365m)

栗駒国定公園に位置し、みちのくアルプスの主峰で、日本200名山の一つです。東西南北からバラエティーに富んだ多数のルートがあり、神室山系には他にも小又山、火打岳、一杯森などの山々が連なっています。

はやま 葉山 (1,462m)

頂上付近に神社（葉山神社）が鎮座する信仰の山です。頂上からは月山、鳥海山、御所山、蔵王が一望でき壮観です。また、麓のブナ林の素晴らしい景色も格別です

かぶやま 加無山 (1,462m)・こしきやま 甑山 (981m)

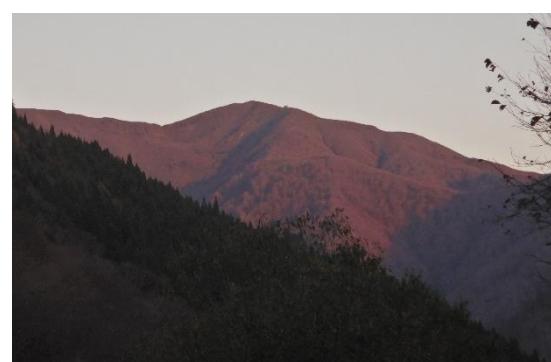
標高は1,000m以下ですが、急峻で険しい岩山です。

もくぞうやま 杢藏山 (1,027m)

新庄市の裏山的存在で、テレビ塔が沢山建っています。渓谷、お花畠など見どころが多い山です。



【新緑の杢藏山（新庄市）】



【夕暮れの神室山（金山町）】

【コラム】令和4年度 国有林内の行事から

塩根川学校の森（遊々の森）



舟形中学校での講義



宇都宮大学院生インターンシップ



高齢級国有林材高品質材の販売



◆地域の安全・安心を守る治山事業

大蔵村の銅山川流域の民有地に328haに及ぶ大規模な地すべり地帯があり、民有林直轄地すべり防止工事を平成4年～令和6年（予定）にかけて実施しております。排水トンネル工、集水ボーリング等を立体的に組み合わせ、高度な技術を要する立体排水工により、地すべり活動の最大の要因である地下水を排除し、地域の安全・安心に貢献しています。

また、管内の国有林においても、治山ダムの渓間工や山腹工等を計画的に実行しております。



銅山川に面した地すべり末端部



民有林直轄事業（落とし込みボーリング）



令和4年度 山腹工



令和4年度 渓間工

◆木材供給、地域振興

当支署ではスギ人工林の間伐材等で生産された、一般材、集成材については地域の製材工場を中心に計画的な供給を図り、合板用材、チップ材にあたっては県内外の工場へと供給しています。

また、令和4年度より高齢級高品質材「**高國 前森スギ**」の販売に取り組んでいます。



高齢級スギの生産



前森スギ製材品（サンプル）

◆民有林関係

山形県内では最も林業生産活動の盛んな地域であり、特に金山杉は全国にその名を知られています。林野庁の「最上・金山林業成長産業化モデル地域」に選定されています。

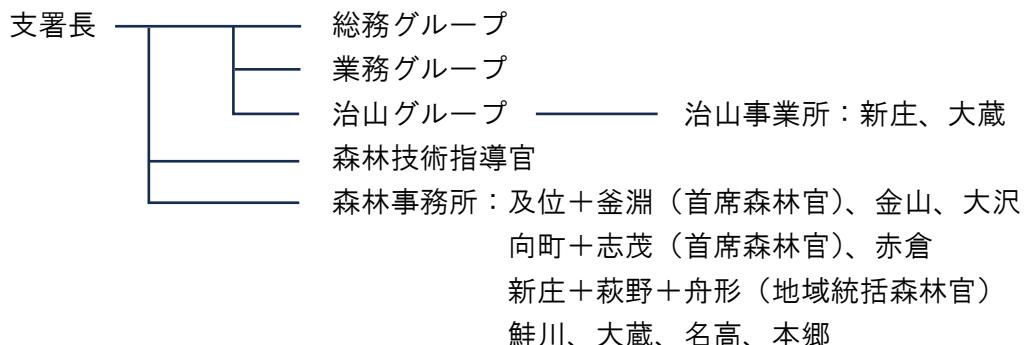
また、きのこ類など特用林産物の生産も盛んで、全国有数のきのこ生産地でもあります。

木質バイオマスエネルギー利用の取り組みも盛んである他、近年は大規模な木材加工施設が稼働しています。

◆管内の市町村

新庄市、金山町、舟形町、真室川町、最上町、大蔵村、鮎川村、戸沢村の1市4町3村です。

◆支署の組織構造



◆山形森林管理署最上支署の所在・連絡先

〒999-5212 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川 200-11

電話 (0233) 62-2122 FAX (0233) 62-2706



◆管内図



国有林
官行造林
森林管理署・支署
森林事務所
治山事業所